

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム稗原

作成日: 平成 27年 3月 13日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	30	体全体を動かすような運動・レクリエーションができていない。	体全体を使うようなレクリエーションを定期的に行い、利用者の筋力維持に努める。	職員で話し合い、適したレクリエーションを考え、スケジュールに組んでいく。 3ヶ月
2	36	個室が殺風景で、1人の時間を過ごす場所として物足りない。	それぞれの利用者にとって居心地の良い、居室にする。	利用者本人や家族と話し合い、家具や小物を持ち寄って落ち着くような個室のしつらえを作っていく。 場合によっては畳を敷くなどして、その方が生活してきた雰囲気近づける。 6ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。